



INFORMATION

小樽商科大学が今年で創立100周年となることを記念した講座が2月19日、開催されました。アウトラインをお届けします。

第一部 「小樽商大100年」

小樽商科大学
学長 山本眞樹夫

第二部 「ホッカイドウのひとづくり」

㈱光合金製作所
会長 井上一郎

教育のモットー

(初代校長 渡辺龍聖)

- ① **実学**…「模擬銀行」「企業実践」で学ぶ。石けん工場も作る
人気商品のカレッジソープも販売。
- ② **語学**…所要単位112のうち、37単位まで、英語と第二外国語。
英語での契約書の作成。フランス語劇。(伊藤 整・小林多喜二出演)
- ③ **品格**…品格ある商人が成功する。
商売は、人と人の営み。信用・信頼される人物が求められる。

山本氏

品格の育成…新入生を『紳士』として遇する。

- ①見聞を広める…修学旅行(期間1か月。ウヅオストック、中国などをまわる)
- ②健康であること…スポーツに力をいれる。温水プールあり。スキーが正科。
ホッケー選手も出る。
- ③仲間と切磋琢磨する…1年生は、原則として寮。

山本氏

小樽商大には、ナンバー2ではなく、ナンバー1を目指してほしい。

若いときに、外国を見たり、異文化に触れてほしい。自分の場所がわかる。
基礎を学びなさい。基礎をがっちり学ぶと、意欲的になれる。自分で改良できる。

井上氏

☆ 当社の創業者である、高橋美雄も小樽高商出身です。卒業後は苫小牧工業学校で、英語・数学・剣道を教えていました。高橋美雄のエピソードを二つ。

- ①「高橋興業(株)の支店をニューヨークと北京に出す」とよく言っていた。
→第二外国語が中国語であり、中国語劇にも出ていた。
- ② 40年以上も前にアメリカに行ったとき、娘がかつて世話になった
ホームステイ先で蛇口からお湯が出てくるのに、驚いた。
→地下室のボイラーを見せてもらい、町ぐるみのシステムを
自分で説明してきた。(もちろん英語で)

小樽高商のモットーである、「実学、語学、品格」を知って
高橋美雄の生き方がわかるような気がしました。(高橋記)

高橋興業株式会社

Tel 011-815-7000

Fax 011-815-7070

suisai-s4@galaxy.ocn.ne.jp